

2017年4月13日

環境経済・政策学会 会員各位

2017年大会実行委員会

委員長 小谷 浩示

2017年大会プログラム委員会

委員長 山本 雅資

環境経済・政策学会 2017年大会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、環境経済・政策学会 2017年大会を9月9日(土)、10日(日)に高知工科大学永国寺キャンパスにて開催いたします。参加される方は、下記要領で、お申し込みいただきますようご案内申し上げます。

敬 具

記

- 1 開催期日 2017年9月9日(土)～10日(日)
- 2 開催場所 高知工科大学 永国寺キャンパス
- 3 申込・要旨提出期限 2017年6月2日(金)正午(時間厳守)
- 4 論文提出期限 2017年7月28日(金)正午(時間厳守)
- 5 大会ウェブサイト <https://seeps2017.jimdo.com/>
- 6 申し込みウェブサイト <http://www.seeps.org/meeting/2017/>

7 発表論題 報告申し込みの際に登録が必要な発表論題は下記の通りです。

発表論題

1. 気候変動ーポスト 2020	17. 都市・交通
2. 気候変動ー緩和	18. 環境の制度分析
3. 気候変動ー適応	19. 環境と経済成長
4. 気候変動ーその他	20. 環境と技術
5. 環境政策ー理論	21. 企業と環境
6. 環境政策ー実証	22. 貿易と環境
7. 環境政策ーその他	23. 環境リスク
8. 実験・行動経済学	24. 中国
9. 環境評価	25. アジア・途上国
10. 持続可能性指標	26. 生物多様性・生態系サービス
11. ラベリング	27. 自然資源管理
12. LCA	28. コモンズ
13. 廃棄物処理・リサイクル政策	29. 水環境政策・流域管理
14. 国際資源循環	30. 農業・食料
15. 再生可能エネルギー	31. 国際的な資源管理
16. 非再生可能エネルギー	

8 報告申し込みの際には、ご使用の分析手法を下記から一つ選択してください。

- A. ミクロ経済理論
- B. マクロ経済理論
- C. 実証ミクロ経済
- D. 実証マクロ経済
- E. 表明選好法・顕示選好法
- F. 経済実験
- G. 法学
- H. 政治学
- I. 社会学
- J. 経営学
- K. その他の社会科学
- L. 工学
- M. 自然科学
- N. 学際的
- O. その他

9 申込上の主要な留意点

- (a) 報告本数は、一般報告（口頭・ポスター）・研究タイプの企画セッション合わせて1人1本までです。ただし、共著論文の場合には、同じ人の報告が1回にとどまるなら、複数論文の報告を申し込むことはできます。

（一般セッションの申込みについて）

- (b) 申込みの際に提出していただく報告書の書式は、学会サイトをご参照ください。
- (c) プログラム委員会では、提出された報告要旨と論文をもとに採否を決定します。報告要旨や論文が下記のような要件に該当する場合、報告はお断りする場合がありますのでご注意ください。なお環境経済・政策学会では報告申し込みにあたって要旨の提出のみを求めています。この段階においても分析結果や結論は明確に書かれている必要があります。くれぐれもご注意ください。
- 研究計画のみしか書かれていないもの
 - 分析結果や結論、分析方法などが記載されておらず、明らかに内容が未完成であると判断されるもの
 - 環境経済・政策学会で扱われているテーマからあまりにもかけ離れているもの
 - 多くの会員にとって既知の事実を述べているだけのものや、分析とは言いがたい単なる個人的意見を述べているだけのもの
 - 私益を目的としたものや、特定の個人、団体、組織、政党、宗教の宣伝を目的にしたもの
 - 提出期限に間に合わなかったもの
- (d) ポスターセッションに申し込まれる場合、報告申請時に口頭/ポスター/どちらでもよい、を選択して頂くこととなりますのでご注意ください（優秀ポスターの表彰を予定しております）。なお、ポスター報告には論文提出の必要がありません。
- (e) セッションや討論者の希望を必ずご記入下さい。ただし、ご希望に添えないことがあります。
- (f) 当日の口頭報告者は、当学会に所属していることが必要です。現在非会員の方は、入会手続きを終えたうえで、申し込みをしてください。入会ご希望の方は学会事務局にお問い合わせください。

- (g) 大学院生の報告者の方は、報告申し込みの際に、所属に大学院生であることと、指導教員名を明記して頂くこととなりますので、ご注意ください。

(企画セッションについて)

- (h) 研究報告、チュートリアル、パネルディスカッションの3つのタイプの企画セッションを募集します。チュートリアルは、若手研究者に研究方法を教えるもの、パネルディスカッションは特定のテーマについて研究成果をベースにしつつ議論を行うものです。
- (i) 企画セッションは有料です。企画セッション提案が採択された場合、申請者は、7月28日(金)までに5万円の「企画セッション開催負担金」を支払って頂きますので、ご注意ください。支払方法につきましては、オーガナイザーに別途通知いたします。負担金の支払が確認できない場合、原則としてその企画セッションの実施は認められません。負担金の返金はいかなる理由によっても行いません。ただし、チュートリアルについては負担金を免除します。
- (j) 企画セッションの申し込みは、オーガナイザー1人につき1件とします。
- (k) オーガナイザーは、当学会に所属していることが必要です。報告者は非会員であっても構いません。現在非会員のオーガナイザーは6月末までに会員登録手続きを行ってください。
- (l) 企画セッションは、チュートリアルを除き1件当たり1セッション(2時間)を基本とします。
- (m) 企画セッション、チュートリアル、パネルディスカッションを企画される方は、企画セッションのタイプ、タイトル、オーガナイザー、座長、報告者、討論者、企画の概要を記した提案書とともに申し込んでください。なお、プログラム委員からの連絡事項は、申請者から報告者・座長・討論者にお伝えいただきますのでご注意ください。
- (n) オーガナイザーは、申し込みを行う際に、個別の発表について要旨(各報告2ページ以内)を併せて送付してください。
- (o) 一般報告と同時に申し込むことは可能ですが、一般報告が採択された場合、企画セッションでの報告は、報告者を変更するか、報告をキャンセルして頂きますので、留意してください。
- (p) 申込期限は、一般申込みと同様2017年6月2日(金)正午です。
- (q) 採否については、プログラム委員会で検討の上ご連絡します。

(全般について)

(r) 採択結果は原則として7月7日(金)までに連絡いたします。報告希望者は、7月28日(金)までに参加登録料を支払ってください。参加登録料の支払が確認できない場合、原則として報告は認められません。参加登録料の返金はいかなる理由によっても行いません。報告申込み後に以下の項目に該当するキャンセルがあった場合、理事会決定により下記のようなペナルティが課されますのでご注意ください。

- 大会1ヶ月前(7月25日(火))から、大会当日までの報告辞退をペナルティの対象とする。
- 報告予定者にのみペナルティを科し、報告をおこなわない共著者は対象としない。
- 大会前日までの辞退を2年連続で行った者は翌年度大会の報告者となることはできない。
- 大会当日になって報告をキャンセルした場合には、辞退者は翌年度大会の報告者となることはできない。
- 辞退届はプログラム委員会(山本 雅資、seeps2017@seeps.org)に対して文書または電子メールでおこなう。

(s) 大学院生以外の報告者には、原則として座長ないし討論者をお願いする予定にしています。また、大学院生の報告者にも、討論者をお願いすることがあります。

(t) 大会申し込みおよびプログラムについてご不明な点はプログラム委員会(山本 雅資、seeps2017@seeps.org)にお問い合わせください。

10 大会参加費

大会に参加するには、所定の大会参加費が必要です。大会参加費は会員資格によって金額が異なりますので、下記の表でご確認ください。事前登録は、8月28日(月)までとなっております。キャンセルをされた場合、返金は原則として行いません。

	事前登録	当日受付
一般(会員)	6,000円	8,000円
学生(会員)	3,000円	4,000円
一般(非会員)	8,000円	10,000円
学生(非会員)	4,000円	5,000円

11 懇親会参加費

9 日(土) 18:30 より、大学に隣接している永国寺キャンパス学食にて懇親会を行います。

	事前登録	当日受付
一般（会員・非会員）	4,000 円	5,000 円
学生（会員・非会員）	2,000 円	3,000 円

12 大会参加費・懇親会費の支払方法

合計金額を振込用紙の金額欄にご記入のうえ、郵便振替口座にお振り込み願います。また、名簿整理の都合上、通信欄に参加区分（会員、非会員及び学生、一般）、懇親会の参加有無、所属先のご記入もお願いいたします。当日は、振込用紙半券をご持参ください。

銀行名 ゆうちょ銀行

口座番号 番号 18560-4347531

口座名称 小谷浩示

（学会名で口座を開設できないため、大会用口座を実行委員長名で作成しました。）

13 宿泊

学会では宿泊を斡旋しておりませんので、各自でご予約ください。大会ウェブサイトでも情報提供させていただきます。

14 託児サービス利用

事前調査へのご協力のお願い：

大会期間中に会場近隣に託児サービスを提供させていただきます。料金は昨年度と同じ 1 日あたり 2000 円（学生会員 1000 円）を予定しております。託児サービスの契約会社、対象年齢などのサービス内容の検討にあたり、利用希望者数の事前調査にご協力ください。【利用する可能性のある方】は、2017 年 6 月 5 日（月）迄に下記フォームにご記入の上、メールにて岡川（okagawa.azusa@nies.go.jp）までご連絡下さい。メール件名は「SEEPS2017 託児サービス利用希望」としてください。

【注意】あくまで事前調査であり、利用者は別途予約が必要です。また、事前調査に未回答の方も利用できます。サービスの詳細が決定次第、後日大会ホームページに掲載します。

-----利用希望調査フォーム（利用予約ではありません）-----

・お子さんの人数

・お子さんの年齢

※ メール件名は「SEEPS2017 託児サービス利用希望」としてください。

15 昼食

9月9日（土）は大学の食堂を利用できますが、9月10日（日）は食堂を利用できません。近隣に昼食をとれる場所は多々ありますので、そちらをご利用ください。なお勝手ながら、こちらで弁当の用意はいたしません。

16 大会会場へのアクセス方法

詳細につきましては、2017年大会ホームページに掲載します。

17 事務局連絡先

その他ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

環境経済・政策学会 2017年大会実行委員会

〒780-0844 高知県高知市永国寺町 2-22

高知工科大学経済マネジメント学群 小谷浩示

E-mail: kotani.koji@kochi-tech.ac.jp